



温故知新(おんこちしん)



節 分

2月3日は、「節分」で、次の日が「立春」です。

「節分」は、節を分ける。即ち、「季節を分ける」という意味で、日本古来より『寒くて長かった辛い冬に別れを告げる日』とされています。今の暦で言うと「大晦日（おおみそか）」ということになります。

節分の日には、イワシの頭を焼いてヒイラギの小枝にさして、戸口や窓につけます。これは、鬼が外から入ってこないように防ぐためのものです。

それから、日暮れ前に大豆を煎って、夜になると家族の一人が「年男」となって『鬼は外・福は内』と言いながら豆を投げて、目に見えない鬼（邪気）を外に追い出し、雨戸を閉めるのです。病気や悪いことを鬼にたとえて、追い払い、良いことや福が入って来るように願った行事です。

豆は、自分の歳より1つ多く食べると、厄払いになると言われています。

ところで、私たちには、鬼が住んでいないでしょうか。

例えば、いじわる鬼・なまけ鬼・泣き虫鬼・おくびょう鬼・よふかし鬼・あさねぼう鬼・・・まだまだあるかな？こうした鬼をおうちや学校から追い出すように、元気よく『鬼は外・福は内』と言いながら豆をまいてみましょう。

立 春

節分が終わると、「立春」になります。この日は、今の暦で言うと「元日」ということになります。この日から春になるわけで、「立春」と呼び、新年の行事をしたものです。今でも、立春の正月を行う地域もあるようです。

従って、大晦日と節分、元日と立春には、よく似た行事も残っています。

農家では、立春を大事にしていました。

例えば、「八十八夜」とか「入梅」、「二百十日」、「二百二十日」などは、この日を基にして数えていました。つまり、農家の人々の仕事の出発日の大切な日であった訳です。

「今日は、八十八夜だから・・・」「まもなく二百十日が来るから台風には気をつけて・・・」などと言って、自然の移り変わりの目安にしていたものです。

昨今の忙しい世の中では、つい忘れがちになる部分もありますが、古い物事を学び、新しい知識や見解を得る（温故知新）ことを通して、子どもたちに伝えていかなければならないと思います。

ご家庭でも、子どもたちと話し合って、日本の伝統文化に触れてみてください。

2月【2月の行事予定】

日	曜	行 事 予 定
1	金	安全点検
7	木	5年加太合宿 よみきかせ 
8	金	5年加太合宿
9	土	市P研修会
11	月	建国記念の日
13	水	クラブ
14	木	5年 社会見学
15	金	新入児保護者説明会
19	火	授業参観・懇談会 
21	木	よみきかせ
27	水	クラブ(4年生見学)

【3月の主な行事予定】

- 3月 1日(金)6年生お別れ遠足 
- 3月 6日(水)育友会実行委員会
- 3月 19日(火)お別れ式・卒業式
- 3月 22日(金)終業式
- 3月 23日(土)～4月7日(日)春休み
- 3月 29日(金)離任式

【6年生と校長先生の交流給食】

1月16日から校長先生が、6年生の児童5、6人と校長室で給食を一緒に食べています。はじめは、少し緊張していた子ども達も会話が進んでいくと、いろんなことを校長先生に話をしたり、質問したりするそうです。

卒業まで、あと2ヶ月足らずの6年生の子ども達。

また、一つ思い出が増えることでしょう。



授業参観・懇談会のお知らせ 2月19日(火)

早いもので今回が最後の授業参観・懇談会になります。この1年間の子どもの成長をじっくりとみていただき、来年度にむけて懇談会にも是非、出席していただきたいと思います。よろしくお願いします。

新入児保護者説明会

- 1 日時 2月15日(金)14:40～16:00
- 2 場所 和歌浦小学校 会議室(本館3階)

★ご協力ありがとうございました。

日本ユネスコ協会による「書きそんじハガキ・回収キャンペーン」にご協力いただきありがとうございました。回収された官製ハガキや年賀ハガキは切手に交換して現金化され、世界の子どもたちや非識字者への教育の機会を支援するために使われます。



【わかうら見守り隊の皆様方へ】

本校児童のために、あたたかい声かけや安全を守っていただきありがとうございます。

※2月13日(水)

クラブ活動のため、1～4年生は、午後1時25分頃に下校します。5・6年生は、午後2時25分頃下校します。

※2月27日(水)

クラブ活動のため、1～3年生は、午後1時25分頃に下校します。4～6年生は、午後2時25分頃下校します。

